『平成３０年度活動報告』

（一社）鳥取県ＬＰガス協会

業界活動　1

第３７回定時総会を開催

開 催 日：平成３０年５月２３日（水）

会　　場：米子ワシントンホテルプラザ

出席者数：１２８名（実出席５２名、委任状出席７６名)

- 【会長挨拶要旨（水谷会長）】

  来賓の方々へ総会へのご臨席とご挨拶のお礼を述べられました。

- また、本日協会長表彰を授与される方々へは、ますます社用の発展、業界の発展にご尽力頂き、また後身のご指導にあたって頂きます様お願いを申し上げます。ちょうど１年前に創立60周年の記念式典を行い新たな10年をスタート致しました。業界では電気の小売自由化・都市ガスの小売自由化、エネルギーの垣根を越えた大競争時代に突入し、今後もＬＰガスが一般消費者から選択され続ける為にどうあるべきかという大きな難問を背負ってスタートした所であります。平成29年2月から、取引の適正化・ガイドラインの改定等が示され取組んできております、標準的な料金メニューの公表につきましてもピッチを上げて完了して頂くようお願いしたいと思います。保安の確保につきましては、鳥取県におきまして29年は10件の事故が発生しております。人身に係る大きな事故はなかったわけですが、あわや、ひやりとする様な事故も発生しているわけで、原点に立ち返りもう一度自社の保安体制の確立を確認して頂いて、この1年1件でも事故をなくすようにお願い致します。結びに、我々は危険物を扱っております。ＬＰガスを売る前に安心・安全を一緒に売り各社がご努力頂きいろんな意味でご協力賜わります様お願いして開会の挨拶とさせて頂きます。

- **(一社)鳥取県ＬＰガス協会会長表彰**

  ① 優良販売事業所　㈱ウチダレック

  ② 優良販売主任者　大塩秀樹

  ③ 優良従業員　西尾弘行、中村敏也、亀田智明、梅林宏一、野口敦志
  中谷祐樹、生田育永

  ④ 保安功労者　佐々木智弘、狩野正

協会長表彰

業界活動　2

ＬＰガス販売事業者保安講習会を開催

開催日　平成３０年７月９日(月)

場　所　倉吉未来中心セミナールーム

参加者　１４４名

講習内容　（1）平成３０年度液化石油ガス販売事業者等保安対策指針について

（2）鳥取県消防防災課立入状況について

（3）ＬＰガスの最近の情勢～料金透明化・取引適正化の現状について

講師　経済産業省石油流通課　谷企画官

講師　鳥取県消防防災課　奥村主事

ＬＰガス需要開発セミナーを開催

開催日　　平成３０年９月１９日（水）

場　所　　倉吉体育文化会館

参加者　　６９名

講習内容　（1）ＤＭおまかせパックでがっちり！経年機器取替え成功事例の紹介について

（2）需要開発推進におけるリース活用

開会挨拶　浅川経済委員長

講師　㈱パロマ松江営業所　飯山所長

講師　Ｔ＆リース㈱　中村次長

中核充填所稼働訓練の実施

開催日：平成３０年１０月３日(水)

会　場：㈱エネルギーセンター鳥取

水谷会長挨拶

ＬＰガス発電機始動の様子

系列外ボンベへ充填

第１８回鳥取県高圧ガス保安大会を開催

開催日：平成３０年１０月１１日（木）

場　所：倉吉未来中心小ホール

大会スローガン　“おこたるな　正しい手順と安全点検　ゆるむ心に　ひそむ危険”

- 鳥取県高圧ガス保安大会実行委員会
- （実行委員長：並河 勉　実行団体：一般社団法人鳥取県ＬＰガス協会、鳥取県一般高圧ガス保安協議会鳥取県高圧ガス地域防災協議会）は、中国四国産業保安監督部・鳥取県・高圧ガス保安協会中国支部の後援をいただいて、第１８回鳥取県高圧ガス保安大会を開催しました。
- 平成３０年度高圧ガス保安功労者等知事表彰受賞者

表彰の種類	氏　　名	高圧ガスの種類
優良製造所	全国農業協同組合連合会 鳥取県本部燃料センター	ＬＰガス
優良販売事業者	株式会社雲越商店	ＬＰガス
優良業務主任者	金山和裕　（三協燃料）	ＬＰガス

地域保安指導事業　保安業務指導講習会を開催

	東部	中部	西部
開催日	平成３０年１０月２４日（水）	平成３０年１０月２６日（金）	平成３０年１１月１３日（火）
参加者	４４名	３７名	５７名
講　師（保安専門技術者）	山本隆之　氏	小湯原誠　氏	梅原亮　氏

（講演中の山本講師）

（熱心に受講）

消費者活動　1

ＬＰガスの最新機器等の利用拡大

需要開発（エコフェスタ）を鳥取県２会場において開催

○　「ラク家事」

○　最新ガス機器を中心とした快適生活の提案と体感

動員数は２会場で2,937組の実績

●倉吉会場：まちかどステーション

開催日　：平成３０年４月２１日～２２日

（お菓子作り体験）

（防災機器を展示）

●米子会場：米子産業体育館

開催日　：平成３０年７月７日～８日

（会場の様子）

（福引抽選会）

消費者活動　2

八頭町社会福祉協議会　防災訓練に参加

- 実施日　：　平成３０年７月１７日（火）　１４時３０分～１５時３０分
- 場　所　：　八頭町社会福祉協議会　福祉施設（八頭町宮谷）
- 参加者　：　吉田支部長、平木副支部長、西尾八頭地区会長、奥田八頭地区副会長、
  日ノ丸産業（中村、西尾、富田）、事務局大西

この度、災害用バルクを設置している施設において、施設内の避難訓練が実施されました。ＬＰガス協会もこの避難訓練に参加し、施設で働いている職員を対象に、災害用バルクの設備等について講習を行いました。

訓練内容　1 災害用バルクについて説明
2 炊き出しステーションの展示、説明
3 LPガス発電機と投光器の実演展示、説明
4 災害用バルク資料の他保安啓発チラシ、タオルの配布

中村氏（日ノ丸産業）による説明

施設職員による発電機の実演

消費者活動　3

ＬＰガスの日ＰＲ活動　街頭でチラシ配布

- 実施日　平成３０年１０月１０日(水)
- 場　所　ＪＡグリーン西部　アスパル

●実施日　平成３０年１０月１０日（水）
●場所　味そうパープル店前（倉吉市）

- 開催日平成３０年１０月１０日(水)
- 場　所　ＪＡ愛菜館　（鳥取市安長）

お客様への注意喚起配布物

災害に強く安心・安全ＬＰガスのＰＲ

ＬＰガスの日ＰＲ活動
センサー付き鋳物コンロ贈呈

- **平成３０年１０月１０日（水）**
- **災害時、炊出しにも利用できるセンサー付き鋳物コンロを贈呈**

  上井公民館　２台・
  西郷公民館　２台・
  安田地区振興協議会　２台

中部支部では「ＬＰガスの日」イベントとして、メーター回収事業の収益金を利用し今年は
３ヶ所の団体へ安全センサー付き鋳物コンロ６台を浅川支部長よりそれぞれに贈呈しました。
上井公民館では日頃ボランティアでお弁当作りをしておられるメンバーが集まって来られ、
使い方の説明を行う事が出来ました。
また、皆さまから直接喜びの声を聞く事が出来ました。

・西部支部　鋳物コンロの贈呈

西部支部では、センサー付き鋳物コンロを贈呈しました。

●日時　　平成３０年１０月１０日（水）
　　平成３０年１０月１９日（金）

●贈呈先　境港市　中浜公民館
　　境港市　幸神町会館
　　米子市　淀江公民館大和分館
　　日野町　黒坂1区集会所

・ＬＰガス発電機を贈呈

●贈呈式　平成３０年１０月２２日（月）
●内容　　智頭町役場にＬＰガス発電機を贈呈

「１０月１０日ＬＰガスの日」にあわせて、本年度から５年間をかけて東部管内の自治体へLPガス発電機を贈呈することになりました。初年度は、７月の豪雨で大きな被害を受けた智頭町へ贈呈しました。

吉田支部長より目録を受け取った寺谷町長は「大雨で町内の集落も停電しました。大事に使わせていただきますと」お礼を述べました。

発電機実演

東伯郡連合婦人会　防災学習会開催

- 開催日：平成30年11月24日（土）10:00～15:00
- 場　所：ハワイアロハホール
- 参加人数：100名
- 内　容　・LPガス協会災害時対応講習会
  ・郡内3町より防災ハザード現状報告
  ・講演会　NHK予報士　熊沢理枝氏　気象予報と避難状況の現状

１１月２４日（土）ハワイアロハホール集会室に於いて、東伯郡連合婦人会主催の防災学習会が開催された。
この防災学習会は、全国地域婦人団体連絡協議会が『婦人会・女性会の視点で高めよう！地域の防災力＆災害時のライフラインとＬＰガスの活用を考える』をテーマとして全国各地で取り組んでいる事業です。

男女共同参画の視点から防災活動に女性の声を反映させて行こうとの考えから、防災知識の普及を謀るもので、この度東伯郡連合婦人会で開催するにあたり協会に要請があり、水谷会長が講師を務め災害時の対応と、災害に強いＬＰガスについて講習を行った。

東伯郡連合婦人会　会見会長挨拶

水谷会長による保安講習会

料理教室・LPガス安全教室を開催(日置谷地区)

- 開催日　　平成３０年１１月２９日（木）
- 場　所　　日置谷地区公民館（青谷町）
- 講　師　　大由利　芳枝　氏　（手作りパン教室おおゆり）
- メニュー　・マヨネーズパン・くるみパン・お楽しみデザート（水ようかん）

学習内容　：　LPガスを安全に使用していただくために」
①LPガスは災害にもっとも強いエネルギーについて（災害用バルクについて）
②安全、安心にお使いいただくために、家庭用保安ガイドに基づき説明
③メーター遮断時の対応について、また復帰方法について説明

「最近のガス器具は二重三重の安全装置があり、万が一ガス漏れが発生しても、安全装置が機能しガスを遮断しますから安心です。」など模擬パネルを使用して講習を行いました。参加者からもLPガスの使用について質問等もあり、わかりやすく回答しました。

火育教室を開催　～青年部～

- 開催日　平成３０年１２月６日(木)
- 会　場　成徳小学校（倉吉市）　５年生２１名
- 参加者　　５年生２１名

  まず「ＬＰガスってなんでしょう。」というところから児童に説明しました。
  次にファイヤー探検記の冊子とＤＶＤを使用し、クイズなども取り入れながら、
  火の大切さや便利さ、また人との関わりについて説明をしました。

とっとり県消費者の会
ＬＰガス講習会＆料理教室

- 開催日　　平成３１年１月１６日（水）
- 場　所　　上灘公民館（倉吉市）
- 講習内容　１部　（一財）エルピーガス振興センター　野村広報室長　様
  「災害に強いＬＰガス、災害対応について」
  ２部　リンナイ㈱広島支店　ライフクリエイター　田中杏奈　様
  「最新ガスコンロの機能を活用した料理教室」

とっとり県消費者の会様よりお声掛けを頂き４０名の会員を対象に講習会を実施しました。
２部構成で実施し多数の参加者のもと賑やかく実施する事が出来ました。参加者の半数弱がＩＨを利用されていましたが１部の講習会では災害に強いＬＰガスの特徴と業界の取組、又２部の料理教室では機能を活用して便利で美味しい料理が出来る事、ガス釜直火の匠で炊いたご飯の美味しさなどＬＰガスの良さも改めて分かってもらえたのではないかと思います。

料理教室・LPガス安全教室を開催(美穂地区)

- 開催日　　平成３１年２月２１日（木）
- 場　所　　美穂地区公民館（鳥取市朝月）
- 講　師　　漆原恵子　氏　（鳥取畜産農協）
- メニュー　・牛肉を使ったメニュー３品

学習内容　：　LPガスを安全に使用していただくために」

①LPガスは災害にもっとも強いエネルギーについて（災害用バルクについて）
②安全、安心にお使いいただくために、家庭用保安ガイドに基づき説明
③メーター遮断時の対応について、また復帰方法について説明

「LPガスは災害に強いエネルギーとして認識されています。中でも災害バルク等の導入は国の補助金制度もあり、避難所への設置を進めているところです。この災害バルクは、里仁地区に設置されており、災害発生時は炊き出し等に利用できます。」など災害時対応について説明を行いました。また、模擬パネルを使用しLPガス機器の安全性や、メーターが遮断する理由や遮断したメーターの復帰方法について参加者へわかりやすく説明を行いました。

消費者活動 １２

境港第4回カニカニマラソン大会で ＬＰガスＰＲ活動

- 開催日　平成３１年３月３日(日)
- 会　場　境港市水産卸売市場
- 参加者　鳥取県ＬＰガス協会青年部６名

西部支部境港地区会は境港カニカニマラソン大会会場において、LPガス発電機で投光器の点灯実演、Siコンロ、ガスファンヒーターの展示を行い、地震対応・訪問勧誘・LPガスのある暮らしパンフレット、ポケットティッシュ２００セットを配布しました。また、約６００名のランナーと応援者を対象にLPガス鋳物コンロに大鍋をかけて調理したカニ汁５２０食を振る舞いました。配布前から沢山の人が列をつくり大変な賑わいでした。

消費者活動 １３

平成３０年度
高齢者世帯の設備点検事業完了

毎年恒例の高齢者世帯の消費設備点検事業を本年度も完了しました。
点検時には高齢者向けにわかりやすく作成したパンフレットを手渡しし、声かけ運動も兼ねて事業を進めています。また、今年度は安全委員会の補助事業を活用しガス栓カバーを高齢者世帯に優先に付けました。

県下合計	実施会員数	９５会員	２，２６６軒
（昨年度		８６会員	２，６９６軒 ）